

鹿児島県 高校入試情報

令和7年度鹿児島県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 漢字
大問2 論説文・詩 茨木のり子「自分の感受性くらい（茨木のり子集 言の葉 2による）」
大問2 論説文・詩 若松英輔「自分の感受性くらい（若松英輔 特別授業による）」
大問3 古文 「日本霊異記」 「新編日本古典文学全集 今昔物語集」
大問4 小説 佐藤いつ子「透明なルール」
大問5 話し合い・作文 文化庁 「令和5年度 国語に関する世論調査」

漢字と語句・説明文・古文・小説・課題作文という、大問5題構成。説明文や古文の読解問題では、内容を整理したノートや資料、話し合いの文章などを用いた出題が多い。

★鹿児島県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■文章記述問題の対策

昨年に続き、読解問題では、内容を整理したノートやまとめ、本文をふまえた話し合いの文章などをもとにした、記述問題が出題された。本文との関連を的確にとらえられるように、類題に取り組んでおきたい。

新研究で対策！

- 巻頭特集「国語のキホン」(p.2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p.26～27)では、文章記述問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。
●「解説・解答集」では、丁寧にわかりやすい採点基準で、文章記述問題の自己採点がしやすくなっています。

■課題作文に関する対策

本年度は、資料から項目を1つ選び、意見文を書くという出題であった。文章の構成と論理の展開を工夫して、自分の考えを表現する力が求められる。日頃から、自分の主張を整理する習慣を身につけるとよい。

新研究で対策！

- 「29 課題作文を書こう」・フォーロー特集「課題作文で使う言葉」(p.148～153)で、原稿用紙の使い方などからわかりやすくまとめている。
●入試実戦講座⑤⑥⑦「課題作文」(p.174～177)では、最新の入試で出題された作文問題を利用して、作文を書く力を高めていくことができます。課題作文の傾向も示しています。

令和7年度鹿児島県入試では、書写の知識を問う問題が出題されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえておきましょう！



★鹿児島県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・語句	漢字を学ぼう	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●
		語句を学ぼう			
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう		●	●
		展開をとらえよう			●
		心情をとらえよう	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●		●
		文章中の表現を味わおう		●	
		話題・情報をとらえよう		●	
		指示語・接続語をとらえよう	●	●	
		文章を解釈しよう	●		
		理由をとらえよう			
		段落構成をとらえよう			
		要旨をとらえよう		●	●
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう	●	●	●
		古文の展開をとらえよう	●	●	●
		漢文・漢詩を味わおう			
	詩歌	詩・短歌を味わおう			●
		和歌・俳句を味わおう			
	文法	文の組み立てを知ろう			
		自立語を学ぼう			
		付属語を学ぼう	●		●
	表現・情報	敬語を使いこなそう			
		グラフ・図表をとらえよう		●	●
		話し合いをとらえよう		●	●
		伝え方の工夫を学ぼう			
		課題作文を書こう	●	●	●
		★聞き取り問題			
別出題の傾向	大問数	5	5	5	5
	小問数	26	25	26	27
	記号解答	8	7	7	13
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	18	18	19	14

★新研究で出題した鹿児島県の入試問題(令和7年度)

- p.13大問3(2)漢字